

広島工業大学 オンライン模擬講義



オンラインで 大学の講義を体験！！

1年生のキャンパス見学に引き続いて、広島工業大学様に全面的なご協力をいただき、本校生徒がオンライン模擬講義を受講しました。

1年生はキャンパス見学に出かけて直接話を聞くことができたので、今回の模擬講義は2・3年生を対象として実施しました。

模擬講義の受講を通して、生徒の主体的な学びと知見の拡大を目指しています。

難しいと感じた部分もあったようですが、高校での学びを振り返ったり、今後の進路選択について考えたり、さらに高度な学問分野に対する関心を深めたりするためのよい機会になったのではないかと思います。

また、今年度は本校の取組に興味をもった出雲工業高校と益田翔陽高校の生徒も共同受講しました。遠く離れていても、現地での講義を体験でき、多様な学びの機会を得られるのは、生徒にとって有意義なことだと感じます。

学びの機会を大切にしながら、自分の興味・関心を広げ、さらに力を伸ばしていってほしいものです。

生徒の感想

07.04

模擬講義①

知能機械工学科 佐藤教授

「大学における機械工学の学びについて」

受講：江津工業高校 機械・ロボット科
益田翔陽高校 電子機械科

・進学を考えているので工業大学での学びについて教えていただけて、どんな大学に行くのかよく考えようと思いました。広島工業大学にも少し興味がわきました。
・エンジニアの人がとても少ないということが分かりました。高校では基礎をしっかりと身につけることが重要だと分かりました。数学、物理が大切ということは初めて知ったので、毎日こつこつと勉強したいと思いました。
・工学にもたくさんの科目があり、似ているけれど一つ一つ違って、いろいろな人がいろいろな研究をしていると分かりました。どれか一つの工学がなくなるとなりたなくなるという話がすごく響きました。人気の工学にはどんな魅力があるのか知りたくなりました。



07.11

模擬講義②

建築工学科 貞末教授

「揺れない建物造り、壊れない建物造り」

受講：江津工業高校 建築コース

・「構造や計画」で勉強したことが出てきて、話が理解しやすかったです。日本の建築は他の国よりも発展しているという話を聞いて、なぜだろうと考えてみると、日本は震災や津波、台風など自然からの攻撃が多いため、それに対抗しようと頑張ったのではないかと考えが浮かびました。
・「建築に求められる3要素や建築業界について」など様々なことを学べて良かったです。一戸建て住宅は固定されていなかったり、基礎が不十分だったりすると下から壊れて流れていったのでとても怖くなりました。
・今回のオンライン講義を聞いてみて、揺れない、壊れない建物は、骨組みが大切だと分かりました。地震の対策は骨組みに加えて、室内の対策も重要だと動画を見て学ぶことができました。これから先つくられる建物はどのように工夫され、どのくらい快適になっていくのか興味がわきました。



07.12

模擬講義③

電気システム工学科 小西教授

「電気工学・電子工学と電波・無線通信への応用」

受講：江津工業高校 電気コース
出雲工業高校 電気科
益田翔陽高校 電気科

・以前大学の話を聞いた時よりも、内容が理解できました。どのようなことを勉強しているのか知ることができて広島工業大学に興味がありました。しっかりと高校の勉強をしてくださいと言われたので、しっかり勉強したいと思います。
・今日の授業でアンテナのつくりやアンテナを使っている機器について知ることができました。携帯電話、Bluetooth、LAN通信、GPSなどアンテナが使われている機器がたくさんあることがわかりました。普段見えないアンテナは生活に欠かせないものだと感じました。話が聞けて良かったです。
・今回の講義で、一度見学に行かせていただいて教わったこと以外の回路や公式について学びました。「電気に関する総合力」を学べるので、広島工業大学はいい大学だと思います。講義を聞いて勉強になったし、大学のことも分かりました。

